

講義・演習概要（シラバス）

第1部課程第120期（平成25年4月9日～平成25年9月4日）

課 目 名	自治体最前線
時 限 数	1 時限
担 当 講 師	羽咋市文化財室長 高野 誠鮮 ＜プロフィール＞ 1955 年 石川県羽咋市生まれ 1984 年 テレビの放送作家を経て、羽咋市役所の臨時職員 1996 年 町おこし策として宇宙博物館「コスモアイル羽咋」を開館 2005 年 1.5 次産業振興室創設（農山漁村活性化計画に着手） ローマ法王に神子原米を献上 2009 年「全国地産地消推進協議会長賞」特別賞受賞（神子の里） 2010 年 第一期「木村秋則自然塾」を開催 2012 年 自然栽培米がパリの三ツ星店へ進出
ね ら い	地域にある本来の力に着目し、まちづくりを実践している先進的な取り組みを学ぶことにより、地域づくりにおける新たな着眼点や産業振興の必要性などを学ぶ。
講 義 概 要	年間事業予算 60 万円で、神子原地区（みこはらちく）（過疎高齢化し人口が半減した中山間地域）集落の建て直しを命じられたとき、何をするだろうか。 本当に改善・改革しようとして、集落や庁内で実際に起った事や、その対応を自分に当てはめ、どのように問題解決と発想したのか、「もし、自分なら」と考えながら聴講し「行動するためのシステム力」を学び取ってもらいたい。 知っている事と現実にはできることの違いを認識し、なぜ何度も失敗したのか、何もしない人間は、絶対に失敗しない事を理解してもらいたい。
受講上の注意	特になし
使 用 教 材	パワーポイントデーター
効 果 測 定	なし
そ の 他 (他の課目との関連)	